

大麻地区赤十字災害用移動炊飯器贈呈式

平成30年2月13日（火）、大麻町大谷にある堀江公民館で、日本赤十字社からの災害用移動炊飯器の贈呈式が行われました。この度贈呈された災害用移動炊飯器は、宮崎商事(株)様より日本赤十字社徳島県支部へ寄贈されたものです。

大麻地区社会福祉協議会が受領し、活用と取扱い等を教わった後、早速炊き出し訓練を行いました。南海トラフ巨大地震に備え、日頃から地域で支えあうことが大切です。



会場となった堀江公民館



日本赤十字社徳島県支部事務局長と宮崎商事(株)専務取締役より、泉鳴門市地区長と近藤大麻地区会長が受取りました。



事務局の方から説明がありました。



【配られた資料】

「赤十字災害用移動炊飯器」の特徴と活用
赤十字徳島（日赤日報）
災害用炊飯袋（ハイゼックス）



- 直炊ご飯約200～240膳分
（ハイゼックス使用の場合は半分の約100～120袋分）
- 汁物は約300人分の炊き出しが可能
（カレーやみそ汁も調理可能）



贈呈式の後には、早速炊き出し訓練を実施しました！



「ハイゼックス」という袋にお米と水を入れ、贈呈していただいた炊飯器に入れました。あとは炊き上がりを待ちます。

全員で記念撮影

